内外の

皇軍に對する疑

惑

つた

「南京七日發國通」松井最高指揮官は二月七日南京練兵場における屋 霊祭の直後、朝香宮殿下をはじめ 奉り各隊長を式塲に集合せしめ、 今後における軍紀振刷による皇軍 成武の宣揚ご長期持久に處すべき

中國聯合準 中國聯合準

【北京七日愛國通」中國聯合 準備銀行は六日公布の同銀行 総令によれば、軍なる政府の 金融代理機關ではなく名演共 に関家の金融中櫃として新法 幣の統一競行其他通貨の安定 金融の統制を目的とする各種 銀行業務を營むすので、遊銀 行の特色としては左の諸處が

● 中國聯合準備銀行條例 第一條 中國聯合準備銀行條例 第一條 中國聯合準備銀行條例 第一條 中國聯合準備銀行條例

(株) 第二條 中國聯合準備緩行は 政府の命令により股份有限 公司の組織をもつてこれを 設立する 総行を北京に設立し分行を 総行を北京に設立し分行を 総行を北京に設立し分行を

中國銀行四百五十萬元、交通 一三百五十萬元、河北省、金城 市 大陸、鹽菜、中南各銀行各八 一方合計一千二百五十萬元加し 一方合計一千二百五十萬元加し 一方合計一千二百五十萬元加し 一方合計一千二百五十萬元加し 一方合計一千二百五十萬元加し 一次定を見す、今後設立委員の 間で諸情勢に鑑み慣宣研犯するとになつてゐる、なほ新 ることになつてゐる、なほ新 ることになつてゐる、なほ新 ることになってゐる、なほ新 るるる

京新

聯

合準備

自

日

八

A

鳳

家的 對支 器援助

廣

田

外

辯答の相

て對日長期抗戦を策せしめ て対るといふことを前提と してはお答へ出来ない、各 関ともそれかくの立場で考 体にしても特に関民政府を 様けて日本に反抗させてゐ るといふことはない、例へ るといふことはない、例へ

である、たより聯は原賓人である、たより聯は原賓人である。 たより聯は原賓人のない國であるからこれだけは對支援助も國家の行動とみて整支へないやうだ、とみて整大されば一次のは、一次である大きな仕事の使命

を諒解し或は諒解せざるを りか交手段として解来一層 を京都し、わがちと しては英米佛が日本の意向 に反した態度に出でざるや ら外交手段として解来一層 を京都である。

創立總會開催

日開業

いが趣旨に沿ふ様 類しては脅祉内容 が趣旨に沿ふ様

を残し重工業部門に伴び浦鎌か鎌道に伴び浦鎌か鎌道

僑

往來

何とかのステップ健ならぬ難進もやむなき所か、破あり

新政御支持を深決した。 部中華尚含を解決 ・ボ、七日午後市が ・ボ、七日午後市が 持表 崩

か列展が新政権を援け 大の対し、 大のが、 、のが、 大のが、 、 大のが、 大のが、 、のが、 、のが、

洲重工

業開

發會社

に関しては目下鋭意考究されて居り、中心となるべき製機 自動車、飛行機工業の具體的 計畫については米國よりの資 金導入の件が片づいてから決 定されることであるが、その 結果如何を問題外として決定 し得る範圍に於て現在左の如 く子會社關係の計量が樹てら

く諸金屬に副しては今回設立の運びに至った補州鎮山 株式會社を主観をして生産 製の四割、満洲鉛銭株は半 製を確深が所有することと なり、純然たる子會社とは 異るが、これは薄菜が國策 のである

△石炭礦業 勿論現在の 高炭を主體として生産を進 あちる あちる 一人特殊 金屬 工業 飛行 機、自動車その他軍事上の 必要から特殊金屬の需要が 高感されてあるので昭和観 網において特殊網の生産に 心掛けると同時に満州軽金

△ 機械 工業 常然相富大 と確想されてあるが、目下問題 を確認されてあるが、目下 計墜中のものとしては日立 り、これを減率の直接の子 會証にするか否か目下問題 となつてゐる。

▲大海外雲氏(官吏) 同國際 本東京代八氏(日本鋼管) 同 ※薬ポテル 本東京代八氏(日本鋼管) 同 ※薬ポテル

▲木藤格之氏(同)同大都中 ◆新潟馬作氏(同)同 ◆新潟馬作氏(同)同

國資本導入ビ別個に考慮

▲小畑房太郎氏 (會計員) 同中央ホ

ふ

都ホテル(琿春鐵道)同

天

旭計畫進む

▲川口清次郎氏(會社員)七日來京ヤマトホテル 本府子は氏(同)同 本府子は氏(同)同 本府子は氏(同)同 本府の一郎氏(同)同 本府の一郎氏(同)同 本府の一郎氏(商)同 本の野八右衛門氏(清水紐) 同の陽ホテル 本が町田信之氏(鎌年坑木)同 でいる。 本が町田信之氏(鎌工菜)同 でいる。

是非御利用下さい

長の答辯を求む 長の答辯を求む

たつて充分努力 原次長 運營上に支障なか、鐵 電力を新倉社に移譲するが、 東山財産がある者ので東北に変によって採算をないで、、 東山財産がある者のでで東北に変ないが、 東山財産がある者のでで東北に変ないが、 東山財産がある者のでで東北に変ないが、 の選延を来す處ればないが、 はないかが、 はないが、 はなが、 はなが、 はなが、 はなが、 はなが、 はなが、 はなが、 はながが、 はながが、 はながが、 はながが、 はなががががが、 はなががが、 はなががががが

康德会館
地
階

力も要らん

来よう、関民政府打倒に他やがては叛亂となつて現れ

それでもなほ医省しない

補鏡泊湖水刀電氣建設斯長 叙爾任二等 和數百組水刀電氣建設斯長 滿洲國人事 後藤憲

劉湘生げる 終を走らすか つて 死線となりそう、 死せる 程度を見目に を成りにも着々と、北京政

滿重問題 心議題に 昨日の豫算第四分科會

鍵及び金については夫々五ケ が可能である が可能である が可能である が可能である が可能である が可能である ては夫々五ケ

▲ド里保氏(高融員)同富 ・北村清吉氏(高融員)同富 ・北村清吉氏(高融員)同富 ・北村清吉氏(高融員)同富 7 八日午前零

出前 11 迅 遂 15 御 屆 IJ 致えせず

新京吉野町二丁目(丸美屋横)

王行政委員長 談

提表政府の所信を開明したので設立準備が進捗したので設立準備が進捗したので 会の公布を見るに至つたので 七日子後四時行政委員長王克 北日子後四時行政委員長王克 が成功名がもつて左の談話を が成功名がもつて左の談話を

移

轉

披

新

業致しました屋内は數室の小座敷を天ぶ 上ます
厳寒の折柄各位益々御清祥の段御嬉び申 装中の處漸く完成致しましたので移轉開 て從來の場所にては狹溢の爲新樂家屋改 扱而弊店儀格別の御贔負に預り御蔭様に に調味は各一流調理師の自慢の包刀… ら、すしの立食近代的設備を誇るホール 挨

必ず皆樣の御滿足を得るものと存じます 何卒倍舊の御引立を願ます 御會食に… 一御家族連れに

東京大阪すしの立 定 食 3 立



電話三一三五三五番

紀元の住節

市民拜賀式

から参事官々邸で

面汚

不社が募集
 した馬糞袋を

全馬車につける

中である、この馬戴袋一個の 現作費は二圓八十銭見當で最 初は全客用馬車によりつけ成 語が良ければ荷馬車にも强側 に應じ全市適當な場側ではこれ に應じ全市適當な場所に数十

强調週間最後に國民精神總動員

麻雀同業組合も

詩吟、

一、紀元節率拜式……十四日 二、海神勅捧讀、謹書……十四日 一四日……十七日、この日一年生はお話の會 日……南嶺駐屯部隊より講 清者を招聘、映畵は適宜の ものをえらび、この會は尋 常三年生以上に 門。神社參拜、代表をえらび 常三年生以上に 同。「一個子」 第二回國民精神總動員强調過間は十一日の建國祭上り一週間は十一日の建國祭上り一週間は十一日の建國祭上り一週間を國一齊に舉行されるが滿所になったが、滿鎖社員會では同週間の最終年を担け、一個大工男子社員詩吟、劍舞大會、全社員の愛國運動が工男子社員詩吟、劍舞大會、全社員の愛國運動が大力。 一種娛樂機關はそれが、自粛自 新京麻雀同葉組合でも七日總 新京麻雀同葉組合でも七日總 館を開き畝俱樂部石田組合長 1

正 本一卓毎に金十銭宛を組合で はまでは競技音等は一切腰止 に毎月一日を減金デーとし打 とし毎月一日を減金デーとし打

取まため皇金慰問献金とする た、同時に内 をした に決 意義を回顧せ を一般國民に を一般國民に を一般國民に を一般國民に

のため邁進すべき ののため邁進すべき ののため邁進すべき

とゝなつた、建議案とし出、近くその實現を期す

とになった

金デ

を出

向せしむるとAもに に残し憲法競布の に対しを表

と云ふのである

郵政局員を が昨年開設した郵政講習所は 参謀長慰労 郵政従事員の憲質向上に初期 が昨年開設した郵政講習所は 郵政機移譲に備へて郵政總局

郵政講習所

回入所式

務に活躍し、多倫より張家口大同、太原へと皇軍の進軍に 従つて危險を胃し萬難を排し でよくその任務を送行した交 通部郵政總局員四十名は近く 設立をみること、なつた民間 が原に興旋したので東係 七日浙京に興旋したので東係 七日新京に興旋したので東係

はる日用品の物質は治安恢復 後と雖も物資輸送が排々しからず、天津方面より今日まで 輸送された商品は日本側六車 幸程度でなく大體事變前に比 中五類以上十二、三割程度の 品勝を示してゐる。その主な

品騰を示してゐる。その主なるもの左の如し ▲白米三斗俵十五瞳(舊七 順新十四錢)▲味噌百匁十 九錢(舊十三錢)▲味噌百匁十 九錢(舊十三錢)▲小子一九錢(舊十三錢) 「舊十三錢)

六十名の入所式を舉行し 濟南の物質

脂となり

三間の

騰貴やまず

し既に 歸順 に分據して

國臨時政府 加しその殆 順 戦の歸順 概数は一月のが二萬ありれが、萬ありれが、一萬ありれが、一萬 始んど全部は中華民順申込みは急激に増

運が感よ漲り古來の武道を として日本國内には尙武の機(東京國通)支那事變を契機 武道院設立建議

武道關係有力者間に 面に擧つてゐる折 面に擧つてゐる折柄、此に復興すべしとの叫びが

祭廳新築

後算二十八葉圓二ヶ年騰續事 大により現在の廳舎では貧弱

通六〇

戸田鐵工所へ

市有地(齊々哈爾市)をあ とになり敷地を物色中であつ たが、やうやく國際運輸前の

頭に現はす筈である 来年秋にはその威容を驛前大 来年秋にはその威容を驛前大 佛從軍記者來京

ラーデ 茶 森 三七八三(三) 産 温央中

特許鋼鐵製輕量庫一式 告二小第二 一號 ・ 東ル二月十一日紀元節ニ付午 前十時半ョリ同十一時半忘常 前第内多事官官邸ニ於テ拜質 す事等行ス 右告示ス

四四月三十日

總領事代理 柴崎白尾 多つて居ります 个ころが

順天小學校の催 紀元節祭 0

鮮農移民

田辯護士夫人

暴漢に襲はる

犯人不明首警捜査に大活動

副官御船参謀を帶同八日午後司令官谷本馬太郎少將は村井

谷本司令官

温突の焚き過ぎて

二名窒息死

十二日

から移植開始

の 朝鮮總督府外務部の計畫にか 省下に一萬二千、吉林省三千 計一萬五千を入植地の選定完了す るに至つたので朝鮮鐵道局お がよいよ入植地の選定完了す るに至つたので朝鮮鐵道局お 別車十九個列車を仕立て、本 月二十二日より輸送を開始來 る三月廿一日までに輸送を開始來

天照祭制定請

が學校に於て實施する事項はれを强調することを決定したれを强調することを決定した

本で大祭日を観光を置行し幸るとして開発によって展際を置行したが今度は伊勢大衛 の 無 は これを 天照祭として 間 に は かが 関 に は い な に は か が 関 民 は 皇 道 の 大 祭 日 を も つ て 関 祭 日 と し これを 天 照 祭 と し て 同 祭 日 と し これを 天 照 祭 と し て 同 祭 日 と し これを 天 照 祭 と し て 同 祭 日 と し これを 不 の 護 音 に 依 れ ば わ が 関 民 は 皇 道 の 大 審 講 が 七 日 午 前 貴 に な か で ま 産 で を と つ て 関 祭 日 と し の と 長 想 か と に 伊 夢 大 所 の せ と し で は ま で る る の は ま で で ま 産 近 で は ま で で ま 産 近 で は ま で で ま 産 の は ま で で あ で ま 産 の は ま で で ま 産 の は ま で で ま 産 の は ま で で ま 産 の は ま で で ま 産 の は ま で で ま 産 の は ま で で ま 産 の は ま で で ま 産 の は ま で で ま 産 の は ま で で ま 産 の は ま で で ま 産 の は ま で で ま 産 の は ま で で ま で で ま で で ま で で ま で で ま で で ま で で ま で ま で ま で で ま で ま で で ま で で ま で ま で で ま で で ま で で ま で

告論。訓令決定 (東京図通)政府は七日正午から院内に園議を開き、近衛 市場を議会者閣僚田席来る十 一月憲法發布五十周年記念式 典に際し捧呈すべき祝詞並に 全國民及び官吏に對する告論 及び訓令を決定、午後一時半

【東京國通】政府は來る十一 憲法發布記念に を學行

計事19日 ふから開く

置し青年訓練に當

、大田 調示 、大田 (水曜) 、機務司所管事項 、農務司所管事項 、農務司長指示 、農務司長指示 、農務司長指示 、農務司長指示 、農務司長指示 、農務司長指示 、農務司長指示 、農務司長指示

3、協議事項 (五)地方行政機構の整備 (五)地方行政機構の整備 (五)地方行政機構の整備 (五)地方行政機構の整備 (五)を完成 (五)を表し、(五)を表

(四)農栗政策逐行上農民 (四)農栗政策逐行上農民 特来の方針如何 特来の方針如何

===

整發訓練並に民心

りは煙罐々と噴出すを隣家の 三二三朝鮮飲食店京城屋こと白 二三朝鮮飲食店京城屋こと白 と 一二分金 (三〇) カ炊事夫室よ 一二分金 (三〇) カ炊事夫室よ 一二十分金 (三〇) カルド (三〇) カ

今朝永樂町三丁目の火事騒ぎ 者が何見火 署も駈けつけたがい 過ぎに煙突の不

ぶて関係者を取調べ 忠清南道公州邑 日本依存

五ケ年計畫の變更で

産業部体制整ふ

けふから産業關係科長會議

「上海七日酸國通」上海の治 本依在の傾向は顯著であるが を明朗化に伴び支那商人の日 を問題に連貫曹家渡商會聯 奇倉の設立をみた、同委員會 は會長餘玉駒氏の下に絶商梁 的自治機關たる曹家渡商會聯 台倉の設立をみた、同委員會 は會長餘玉駒氏の下に商義員 は會長餘玉駒氏の下に商義員 音會設立さる

あす

今晩主なる放送

見よ!連日の盛況を

聽け嵐の如き絶讃を

揚に資するを目的としてゐるの振興をはかり國民精神の昂 弓道、銃剣、唐手等武道臣の盤理に關し、側道、

一特務兵の善行

和金全部を献金

金

上海支那商人

膏年訓練所膏年訓練所 (九日)

香ふばし いほうじ茶…大石茶店





圓より四十圓 倍——六 倍

優秀品入荷

プリズム

あります。日本工作上效果あるものとしても、 撫工作上效果あるものとして 鷹の明朗化及び支那住民の富

磯道總局では味覺による乗答 奉天驛食堂の ームを擴張 ス向上を闘るため食堂 ッチン

天髁構内食堂のキッチンル め際構内食堂の

天្にはいるだけの用意をすること、かなつた、即ち經費二萬数千週かなつた、即ち經費二萬数千週かなつた、即ち經費二萬数千週かなった、即ち經費二萬数千週でない。一度に二百人位の註でなり、一度に二百人位の註で、なほ右工事完了後は滿支では易々と引受けられるだけの用意をすること、なり、近日の食堂車にも同食堂調製をなり、近日本のはいるがは、一度に二百人位の註で、なほ右工事完了後は滿支では多々と引受けられるだけの用意をすること、なり、近日本のは 店 に 経験ある者 記帳に 経験ある者 市内に確實なる保部人を要す 市内に確實なる保部人を要す 新京大馬路四九 新京大馬路四九

思ふ存分減足させようと意気 齊人哈爾衛北滿治安

東三條通六○ 東三條通六○

(太學學)

期待の赤線 不味美味? **疊半平家御希望の方は東三條** 場所 東三條通六○ フクニ名事の 電話の四七六八番 新京寶山百貨店前 第京寶山百貨店前 で用 **台理田館**密学文文版 電話③六六四三番

犬の附屬品入荷

兵鐵岡片·作原

津島督監

主演する

高杉早

ベ映

ストテ

雅 舟 戶 松 川 高 本 上 芳 高 千 長 長 青 春

劇

會議」を凌ぐ を放了男性對女性一 を放了男性對女性一 を放了男性對女性一 を放了男性對女性一 を放了男性對女性一

(卷の綠) (卷の朱)

郎次保 阪京 H 新 開 連

映競。作力。畵邦:作傑。畵洋 ! 録記の士行飛たつ護を空れ仆に彈兇の匪土! れ護を空のラハサ



ワルヤシリ・ルーエや

品作特超ネシ・ンパ西蘭

土道的精神美の 外上還の 感激 隊な 60 見空よの

低空を飛ぶな! が合言葉だ彼等は任務 の前に唯命も賭ける機 恐るべ 涯しなき砂の海 てアフリカ大陸を貫く身を一葉の機體に托し 烽起! き土匪 0

o dense 22 松竹文藝超特作品 作原。 清督監

坂高佐桑 本峰分野 く御覧下さい! 、近衛敏明、奈良真養 演

文地の大御所菊地寛氏が雑誌「婦女地の大御所菊地寛氏が雑誌「婦子」 たん登場す! 十三年度家庭心覽の名畵一 日も早 **刃封日**



金

上

錢

十時五十分より開映平日十二時・日曜・祭日

下

2



(3) 六三 六四 八二 番番 金属、機械工業 北支に於ける金屬、機械工 ・ 大資本を要する機械工 ・ 大資本を要する機械工 ・ 大資本を要する機械工 ・ 大資本を要する機械工 ・ 大資本を要する機械工 ・ 大資本を要する機械工 ・ としては、全支を通じ僅かに ・ 上海質面に新設せられた中央 ・ としては、全支を通じ僅かに ・ 上海質面に新設せられた中央 ・ としては、全支を通じ僅かに

東補州國においても配指の採金地帶として知られてみたが、 最近同別近の有望個所は殆んで を地帶として知られてみたが、 最近同別近の有望個所は殆んで では之に代る優良線を探 を加っこの程第一次移民地の秋 を を かので採金 を を のので、 のので、 では ので、 のので、 のの

び、富な良鑑を發見したので最近 が、対象を見地・派遣員下試掘中か、十名を現地・派遣員下試掘中か、であるが、會社では同地帯の を良無なるに鑑み近く済人採金 夫七、八十名を現地に送り採

大五四三二現 六五四三二現 三六 月月月月月 ●月月月月月 ● 等月 酸聚酸聚酸物 豆酸碳聚聚凝物 豆豆服

すがもう状いつか

ふこさだったが

たが、お人は、こわから、外に

て行ってゐる?』

松、その時に、お風

丸の實物を買集め

ことちらは生験の大庭ですが

北支那に於ける

近代的諸工

全满十五都市 貿易業態を調査

ので、北支の いた、もつとも全 に、もつとも全 に、もつとも全

青:

春

經濟部、貿易振興策に着手

関す おいか として輸出振興の對象と目さ 位の下 として輸出振興の對象と目さ 位額 主要品目、今後輸入額五百萬圓以上の中 積極 目 (輸入額五百萬圓以上の中 銀倉 管組織ならびに營業の形態に 建 音楽 音楽 音楽 音楽 音楽ならびに金融関係に関す まよ る事項をも併せて調査する方 ままま かである

★大阪綿糸 各地商品市况

本のパ四二回電向スレパ銀二町紀

大手、かき期め 、骨ですな

出來るだけ、見 し、普通では集め 一度經敏があるから、大丈夫」のて失敗したんですよーしまって失敗したんですよーし

實際、ロボットさいふ練名が よくその人をあらはしてゐる が、全職が四角い感じの恐ら く、職られても、離られても 、人して恐りはしないだらう。 さ思はれる、無法情がな離を持ってゐた。

うなこさはしないてくれ

て、自分がつぶれてしまふやひごをつぶすつもりで、訳つ は、、。 に、わけはありませんよ

やうですから、つぶすのはなが病気で悴が主にやつてゐる

七日より九日まで

原案J・O・ピクガー文機部

監督富岡敦雄

粒燗未曾有のスタツフ、渇仰の名篇

いぢめてやるか。油浴を

に妖しく光つていつて、何事か、素 つ いちめてい 「何にしても、このまとには

2.05 5-20 8-35

階下三十錢

るのだらう 在作 獎泣を足 新大大十 なな 整 押 報 太出 日 者 利 峰 子 郎 夫 人 子 土 主 11.40 2.58 6.07 1.42 4.57 8.12

市兄

祭 藤 鐘 一 4 らしいです』 『ごういふつ もりてやって 0

よ読名

上建上演

205 6-10 10-5 4.0 1010 12 七日八日二日即 三十錢 ない。

ちの女房にや 12-00 2-40 5-20 8-00 1-15 3-55 6-35 9-15 1-30 4-10 6-50 10-3 風春へ脈 六日より入日まで 階下四十錢。

江。 伏見信子

信子

達 伊

1-31 4-26 7-21 PG 関事髪ニュース 題名の機構 1451 4.45 7441 ロオテンベルクの祭 12-01 2-5 5-34 8-45 12e2: 3418 6e13 10e12

ヘレン。隅田

藤山

可愛い膜

0

J. O. スタジオ ·ビクター協同大作

一郎

新京本本文

濡れつばめ

ス 12.030 8.55 6.40 = 1 -白ばらは咲けど 12.40 3.45 6.50 南國太平記 2.00 5.00 8.2 日曜十一時より 階下四十銭

映画御東内 豐樂馴場

百川百々之助·沖 市川 正二郎·花 夏朝 九日 新斯 開開 社社 + 津井 = 1 子子

4



で育社の管業 は御書用家

(1) 首家御案內

を維助員してこれに協力せした。 「大ない」というでは現下の非常時局が がこれが海外市場との建備が がこれが海外市場との連繋ないできるが、これが第一 高が限中であるが、これが第一 着手として先づ來月初めより 南楽都協力の下に全滿主要貿 場際が順方面よりする綜合的實 態を調査しもつて先づ來月初めより がこれが海外市場との連繋ないできるが、これが第一 がこれが海外市場との連繋ないできる。 がこれが海外市場との連繋ないできる。 がこれが海外市場との連繋ないでできる。 がこれが海外市場との連繋ないでできる。 のでにその業務に伴ふ金融業ないでできる。 のでにその業務に伴ぶ金融業ないでである。 のでに登場関係との連繋ないでは、 のではあるが、これが第一 のがにその業務に伴ぶ金融業ないでは、 のでは、 ので 會を

原料に惠まれて居る化學工業は、北支新興工業の一として注観の的となつてゐる、俳 し年ら之も現在はほんの緒についた許りで、全般的に見てった許りで、全般的に見てその生産量は到底國內需用を 藤葉、曹達工業の三者は北支 他学工業の代表的なものであ

型 物 京 本 京 市 京 市 元

今後北支に近代的工業が勃興 し得る可能性はある 満洲と北支とは勿論風場して考へればならないが、善國 近來の經濟的大罐造に思ひを 致せば、今後普國資本技術と 動せば、今後普國資本技術と お合した鴫の北支經濟開鍵、 ひいて工業の隆昌は、三思す るまでもなく期待して充分な

では原料補給に充つべく蘇家 ・ 生産を見ることになつてゐる ・ 生産を見ることになつてゐる 商况欄

上文進出具體化 東京國面 日東製物では北 東京國面 日東製物では北 東京國面 日東製物では北 東京國面 日東製物では北 東京國面 日東製物では北 東京國面 日東製物では北 大原、彰徳等各地に散在せる 製物工場(工場敷七、日童能 力合計手バーレル)の操築を 中)との協同出資に改在せる ・決定した、新會社を設立すること に決定した、新會社を設立すること に決定した、新會社を設立すること

眼

いて関連は、一

その紙片を火に焼

てはさういふ

1、速水さんですか

『よからう 『國際楽の 鉛電さ紙を持ちあ をれが、一番手つ取 をれが、一番手つ取 ・材料はあるかね 蒸し返しはさうで 人か三人ひつかり

老獪な笑ひを笑っ 「出るるる」 それで同じ時刻!

さ考へて、編輯局を出よう を食つてから、大庭東域のさ では水水・電話だよ。 でいる同僚の壁に、れへ戻。 でいる同僚の壁に、れへ戻。 十二時だ。めし

5.40

大岡政談

際をあはせて 南大スターの競演 大スターの競演 2027 5.17 8 .0

あんたが、いま北端では一番 『いや、貴かのかが上手です

だろ

ら、一芝居を打つ

1.2 4.17 2/0 1044 4.08 花束 0 夢 ど ん 国 日曜は十時五十分 より花束の夢上映 2.54 底 12.0 5.48 四日より

重に

小林干夜子

701. 7.3 8.4 10.0 階下八十錢

島の娘

鬱知り初めて

大連十一日より封切 大連十一日より封切 大連十二日より封切 大連十二日より封切 大連十二日より封切 大連十二日より封切 大連十二日より封切 が 行 見

金 新婚玉爭箱 事變ニュース 昇る太陽(後篇)

主演

ध्य







第一一分科會 (東京國 一分科會において永山忠則君 一次科質において永山忠則君 に基く國内對策ならびに日獨伊防共協 を大要定の如く明示した 財産情度を否認するが知考 を大要定の如く明示した と思想は徹底的に排修したけ 思想は徹底的に排修したけ と思想は徹底的に排修したけ と表現る を表現所 のに対し大次的相、富田 を大要定の如く明示した を大要定の如く明示した を大要定の如く明示した を大要定のから を大要定のかと のに対し大次的相、富田 を大要定のかと のに対した を大要定のかと のに対した を大要定のかと のに対した を大要定のかと のに対した を大要定した を大要定した を大要定した を大要定した のに対した を大要に のが、 のに対した のにが、 のにが、

第四分科會 東京 個面 1 八日の衆議院職事第四分科會で政友會の高橋側三郎氏から北支政権及び其他の政権の事業内容、譲載と新會社のの關係等について、また田中の知言智辯をなし、北支、神をに対し杉山陸和は大要左した。北支、中支崎福發會社の事業内容に対したのの事業内容を明める。

本学公債委員會に旅で川崎己之大係和村は對滿移民計畫で6 大谷 村相は對滿移民計畫で6 がに北支拓強計の大谷 開門に對した 大谷 村相は對滿移民計畫で6 がに北支拓強計の大谷 開門に對した 一、滿洲への移民計畫で6 を一、大谷 開刊の外に電少年の移民計畫で6 大谷 開心 財政 に 一、 第四十三年度 として五百萬人の移民計畫で6 大谷 に 一、 第四十三年度 として五百萬人の移民計畫で6 大谷 に 一、 第四十三年度 として五百萬人の移民計畫で6 大谷 に 一、 第四十三年 として五百萬人の移民計畫で6 で、北支の 本名 に 一、 北支全土に 本名 管であ した として 本名 管であ として 本名 管であ とした として 本名 管であ として なる、 しかし 昭和十三年 として なる。 な。

衆議院各分科會

觸、抗敵を席卷 44 【頁二十刊夕朝紙本】

に迫る

所京

肛門病科

元素野二/十

た民衆の豪を啓き日滿支提 ・ 中華民國臨時政府の下に欣 ・ 大民衆の豪を整き日滿支提 ・ 大天衆の豪を啓き日滿支提 ・ 大天衆の豪を啓き日滿支提

特部職が大部隊の展賊を撃滅した、また五目竹内部隊の一部 化の實績をあげてゐる 源に着々效果をあげつゝある。する三百の土匪軍を駆破、敵 器を押収した、かくてわが軍 膠灣線一帶に蟠居する展賊婦 四日片野部候は馬翔竹の指揮 十を選集しわが軍は多数の武 との武・大部隊の再展を動けつゝある。する三百の土匪軍を駆破、敵 器を押収した、かくてわが軍 は死體六十を選集して逃走、 なる原賦を掃蕩し山東明朝 が、よる三日馬家庄に於て岡 は死體六十を選集して逃走、 なる原賦を掃蕩し山東明朝 が軍は多数の武

影中の外人を水上箸 と稱し、土

より埠頭を撮

後取身柄は一應釋放した

恩赦奏請

世界に際しての恩赦表請に帰し を拜したので、九日院内に臨 を拜したので、九日院内に臨 を拜したので、九日院内に臨 を利したので、九日院内に臨 を利したので、九日院内に臨 日憲法殿布五十周年記念の「東京関通」政府は張る十 議で手續決定

表の後全會一致可決の上貴族院に接附するととAなつた。 「東京國通」昭和十三年度總確等に對する崇驤院の海鷸は八日豫算名の置疑を全部終了し、こゝに去る廿六日東京國通」昭和十三年度總確等に對する崇驤の海蘭 は何れも撃國一致政府支持の立場により無修正原案を承認することに内定してをり、政黨側の襲望も何れも本會議における費成の演説を織込み附潜決議乃至希望決議を承認することに内定してをり、政黨側の襲望も何れも本會議における費成の演説を織込み附潜決議乃至希望決議を決定する事となつた、じかして本豫算案に對する無謀に引し、こゝに去る廿六年東京國通」昭和十三年度總豫第に對する崇驤院の蔣鸝は八日豫算各分科官の置疑を全部終了し、こゝに去る廿六年東京國通」昭和十三年度總豫第に對する崇驤院の蔣鸝は八日豫算各分科官の置疑を全部終了し、こゝに去る廿六年東京國通」昭和十三年度總豫第に對する崇驤院の蔣鸝は八日豫算各分科官の置疑を全部終了し、こゝに去る廿六年東京國通」昭和十三年度總豫第に對する崇驤院の蔣鸝は八日豫算各分科官の置疑を全部終了し、こゝに去る廿六年東京國通」昭和十三年度總豫第に對する崇驤院の蔣鸝は八日豫算名分科官の置疑を全部終了し、こゝに去る廿六年東京國通」昭和十三年度總豫第に對する崇驤院の蔣鸝は八日豫第名分科官の置疑を全部終了し、こゝに去る廿六年東京國通

二日貴院へ

廻附(衆院)

松岡總裁東京發

生氏の意見

側と

「東京園通 - 松岡浦鎌總裁は 「東京園通 - 松岡浦鎌總裁は の上大連に向ふ筈である。

最高

顧問就任受諾か

江北作戦に意氣軒昂

敵の遺棄死體七千

錯綜地帶 に卓拔な戦果 懐遠城を占領

八速部隊歸還 潜水艦發見した

容赦なく

THE

撃す

デターの勃毅は余漢謀、異議 が以下軍政富局を極度に復涯 せしめ右ターデターに機勝し でわが軍の廣東省沿岸に對す る進攻あるものと艫断し、兵 の場立を頼りに行ひ特に虎門 力暴動を頼りに行ひ特に虎門 力暴動を頼りに行ひ時に虎門 力暴動を頼りに行ひ時に虎門

【香港八日發國通】

虎門砲臺防備に 二ケ側増援

全省の肅清成り

ロンドン七日漫園通 イー 中海の警備を断然殿重にする不 日時間に際し最近續設する不 中海の警備を断然殿重にする 日質硬態度を左の如く表明した

(目 電 水)

るない。 あたいでは、 あたいでは、 ないでは、 ないないでは、 ないでは、 ないでは

で工英國政府はスペインで英國政府はこの區域に特及びサラマンカ當局において機合該潛水艦は商船政府はこの區域において機能を發見したる西地中海において機能を受見した。

漢口、宜昌を

は上海八日發國通」艦段報道 部八日午後五時發表=海軍航 京陸は八日狭口及び宜昌飛行 な際は八日狭田及び宜昌飛行 石臼所、日照 「背島八日發國通」党〇艦隊 一度下の海軍航空隊〇〇機は七 一度下の海軍航空隊〇〇機は七 が及び日照の残礙陣地を爆撃 し、神地方の敵兵警に二十級 が、神地方の敵兵警に二十級 をはる。 南樂を占領

は七日朝○○に向って遊撃を 開始レ午後二時大名南方南栗 明城外の陣地に横る約二百五 抵抗する八百の敵を聴破し一線に城壁 人日章旗を融した、なほ長山 く日章旗を融した、なほ長山 **儋八日發國道]** 坂西部隊

大連港を撮影

ならす▼却つて軍擴を招来すの食目的を達成し得ざるのみ の食目的を達成し得ざるのみ 別ねて終ったマ日本は最的に出來れと一言のもとに突 三六年のロンドン門職より

路黎版

あないのである▼條約に参加 してゐなければ如何なる軍艦 を建造しやうと勝手である▼ にもかゝはちず英米が日本に のは日本の回答大第によつて はエスカレーター條項の勢動 により▼英米佛が條約制根三 により▼英米佛が條約制根三 により▼英米佛が條約制根三



「東京胸通」外務省文化事業 市は「日支提携は經濟から、 大づ農業から」をモットーと してゐるが、このほど農林省 西ヶ原農事試驗場長農學博士 議職者が大體完了したので、四 民指導に富ることになつた、 七日西ヶ原農事試験場に同博 七日西ヶ原農事試験場に同博

なが、大きなので、 なが、大きなので、 なが、大きなので、 なが、大きなといいで、 なが、大きなといいで、 なが、大きなといいで、 なが、大きなといいで、 なが、大きなといいで、 なが、大きなといいで、 なが、大きなといいでは、 ないで、 、 ないで、 ない

N

御買徳品揃ひの

奥服の大見切

御召、訪問着、大島 人絹着尺、コート帶 繁仙、絹モス其他

(三割から五割引)

ドラミ

多人、子供用品

袋子フツ

9

(一階)

帽ヤヤ

イシャラ 足・組)寒 戦

【上海八日登園通】上海勝清 リ水内外各方面と懇談を重ね ツ外交陣刷新につき次の如く

はなった、しかして軍最高顧 正式に諸否の回答を行ふ筈で するが、寺内軍司令官の懸望 はあるが、寺内軍司令官の懸望 はあるが、寺内軍司令官の懸望 はあるが、寺内軍司令官の懸望 はあるが、寺内軍司令官の

| になつた、しかして軍最高職 支の新事館に直面し逸早く仁 | 「東城國通」朝鮮郵船では北 | 月一往復の豫定である | 「東城國通」朝鮮郵船では北 | 月一往復の豫定である | 「東城國通」朝鮮郵船では北 | 月一往復の豫定である | 「東城國通」朝鮮郵船では北 | 月一往復の豫定である | 日から 就 | 一日から が | 一日から 就 | 一日から に | 一日が に | 一日が

北支農民指導

四月

から本格的に

眞相を發表せよ

社

》說

兩手無し一本足の

傷病兵慰問は

政府の委嘱で中

会が過般行つた言朋が各種 会が過般行つた言朋が各種 をに遺盤でこの際すべてを とに遺盤でこの際すべてを では自力をもつて米國の では自力をもつて米國の であり、ま をの同盟なくりであり、ま をの同盟なくりであり、ま をの同盟なくりであり、ま

「東京関通」関家總動員下の

米國は自力で防衛に當る 瓦斯防疫學等 ごして教授 一般醫學正科

折側中であ

他

米提督否定

軍管區の 赤軍部隊叛亂

部隷下赤軍部隊に叛亂は、一月末ソ聯白露軍管 語品その他を饒打し

こ本す君で安歸持いた認たの善善と講る平あ定つつてめ記れいでの を習と常りにてこのに敬のあ方。 養育共のま力こと確は做は95

んり表諸の心にをつが局げい最合きいとれ實

めたが、

疲弊その極に達し、最近調査 の匪害と昨年八月の水害とで 安東省風滅縣下の農民は連年

至校

*1 N. N.S.N. O.\$

出自

旅宅 教

授

手形交換高 (八日)

鳳城縣窮民に

トライクリ 深町病

二丁目

ハ入荷致して居ります

物は先づ村間の時季になりま し重荷になり 目 のウ い流行の柄が ドを…

を御覧下で TATA CONTINUE CONTINU 本家セジンや 伊藤 長兵

な引下げ便通をよく 病諸毒を下す れる 分一四世

最近の支那からの報道のうち、最も注目すべきものは廣東の暴動のそれであつたと言東の暴動のそれであつたと言い、 一、四、五日の三日間に 亘って市街戦を演じ、 六日朝の如き死者三百餘名を出したとの暴動ことである。そしてこの暴動の最本人は警察隊と保安隊の

さ死者三百餘名を出したとの。 さ死者三百餘名を出したとの。 そしてこの暴動に表示といふ陳濟棠 深の人物で部下三千を率るて余漢謀に對してクーデターを敢行しようとしたものであったと傳へられてゐる。この暴動は廣東市内のみにとゞまらず更に各地に被及するのでは、ないかと觀測されてゐる状態 「ワシントン七日發製通」米 スロッドンに対いた作戦課長イロンドンに対いた作戦課長イロンドンに対いた作戦課長インガーソル大佐の使命公表を 英米海軍提携説が喧嘩される に至つたが、リー提響は七日 下院海軍委員會の流上右の誤解一指の爲簽言を求め「か」

英、佛どの諒解説の

であらう。これには、さきに 南京の防備に當つてゐた廣東 新力工萬數千が全滅の悲運に を職局のたといふことが最近漸く なつてみる複線である。終介 石一派がいはよ異分子的な軍 なつて來て、かゝるやり方に對 する反抗が行はれるに至った とも見られるのである。終介 全く繁陶化するに至らずその をした苦 のないなるに至らずその をした苦 のたといることが最近漸く

「ワシントン七日酸製通」進 を要求する次の決議家を提出 を要求する次の決議家を提出 を要求する次の決議を提供を を要求する次の決議家を提出 を要求する次の決議家を提出 政府の外交政策の目的如何 に関し目下米國民衆の間に は非常な混亂が譲されてゐ る、右情勢に鑑みル大統領 一、何故中立政策を歐洲に 変解して極東には適用し を ないのか

交那側に不利

取

(短期)

らま真寫お 五二〇三③話電

○ 率天株式 寄付 株 定

が協和會同呼本部では之に對 が協和會同呼本部では之に對 が協和會同呼本部では之に對 が協和會同呼本部では之に對 チ連チカ中東活品 鮮魚小賣相塲 サエセマタ子コス小

7000

廣くて美のかも新京 下さ

い室で料理の眞味をの大勉強!二階十室 29 は 會 35 試

さ中に 純綿純毛製品は近く無く 思切 三割号 二割号 二割号 1,90 1,50 0,50 8,00 1,80 つ T 期末在 なら 0 掃を計る弊店獨自 とする折柄 ⇒諸物價昂騰の の英斷的大見切

大見切切切大見見切切り 大見見よよ 大見見よよ 1.60 b セット、食卓、提 と、 卓 子 数 は ん ぱ 物 は ん ぱ 物 に ット(二割安) ット(二割安) はは (地階)

二割引 2.95 0.45 1.10 0.50 1.05 0.10 1.05 7.50 7.50 7.50 27 29 23 32 23

今回 の蚌埠風陽攻略 て倉林部隊の大宮部員は風陽攻略 で倉林部隊の大宮部員は風陽攻略

| 古米の高地にお 九時頃戯陽西南七里謝家| | 古米の高地にお 九時頃戯陽西南七里謝家 | 近で駄陽から潰走した節

数倍する 数倍する 別 変撃を開

各撮監を十人足らずの小人数 たやうな陣形だ、一歩誤れば たやうな陣形だ、一歩誤れば 全部隊全滅の悲選に陷る苦暇 である、敵に遭遇した丸山伍 長は部下数名と最左翼の三百 米の高地の敵陣地を攻撃、こ 米の高地の敵陣地を攻撃、こ 大き山領した、該高地は支那 である、敵に遭遇した丸山伍 大き山領した、該高地は支那 である、敵に遭遇した丸山丘

では、 を射止めたが無念にも朝来の を射止めたが無念にも朝来の

の試合等和なこの国より戦ないがある

国内の池リンクに於て全員 「ロ」昭和九年度 開校第二 年を迎へて商業校舍並に想 年を迎へて商業校舍並に想 田の西公園に別れを惜しみ 京中假校舎に移轉を完了し 始めて我等の運動場を持つ 運動場像定地は見渡す限り が、次

国 胸 重 體 長 身 DCBADCBADCBA日年 節

新京中學校沿革史 (七)

育、衛生には特に

施設に依り其の面目を改具、薬品並に體力測定器 耐々整備されたり 田コートI、を運動場に 田コートI、を運動場に 田コートI、を運動場に に依り稍々完成の域に近 る治療を學校内にて實施し、 療器具の整備と共に簡單な 情生設備に至りては歯科治

四二〇五七九一人員

一八 四 別表の十七才の甚だ優秀なる 十八才の稍劣る状態は調査人 員少きため信を置くべきにあ らざるも、十二才より十六才 ちでの調査状態は信じて可な る優秀なる發音状況をあらば 戦功を秘し口

ル式4式 用ス1=1 用 用 ボケルスド ボ ボ 19 用ル

株りで記ります。 は生徒の闘心を集め年と共 は生徒の闘心を集め年と共 は生徒の闘心を集め年と共 は生徒の闘心を集め年と共 に盛大を極めつゝあり 一途をたどり、新たに武道 事門の二名の職員の増員に より、武道部の活動は頓に 武道となる、又春秋二期に 活潑となる、又春秋二期に でに全校生の顧郊競走を

谷元に-

寒氣がしたら

感冒の兆

冬

の御化粧料

ペーラム・其他各種 築変クリーム・乳液

ス・シミ等は完全無疵にお取りします御化粧の御指導を致しますホクロ・ソバカ女に最も適した化粧料を御撰びして懇切に女のお顔やお肌はあれて居りませんか貴

大連市伊勢町二十二番地

第一本

'行

是非御來店の程を1

ハクションと咳が出て

諸書類作成日滿鮮通譚

滿洲國的標登錄

辯護士黑田實法律事務所

日本銀通より取り新京朝日通三十

通より

杓

入

三番地

電話(多五四四九番

日滿民刑事訴託顧問及鑑定貸家貨地管理

奉天都邑計畫

り現銀の管理に當らしめること」なったが、委員會條例全 と、なつたが、委員會條例全 劝設豫定鄭 に作ひ從

La-IB

部製更され てゐた滿

平方軒の街路 機張に軍點を

を起し易く死亡率

秘密管理的

質

店

番二五一三(3)電

吉野町二丁目裏小路東二條通り入

洋和

服服

柳屋衣服

が高いので手當を

間違へると危險

一、奉天市立婦人病院條令制定の件 、奉天市收鄰塘使用條令制定の件 、奉天市的表及び產汚物取 、奉天市的表及び產汚物取 、泰天雅齋場使用條令制定 の件 、李天市立職業紹介所附設 簡易福泊所使用條令助定 の件 改正の件 、李天市中央市場建設及び 起債並に追加豫算の件 雅設は全満最初の罕 建設は全満最初の罕 地市を通の發展に劃 化話 貨激增 鮮線の 六人一、三六四 五四六、一〇〇 二二七、四六四 四四一、六九九 三七四、四二五五〇

建設處設置

洛陽空中戦の秘

天晴れ少年航空丘

一边 3E= 急ご除下足逆 切し軽度要上 断し養疾冷弱 回け弱痛込病

(實定)

.20 .50 1.00 2.00 3.00 5.00 10.00

太朝 鉄 津村順天党

に、すぐ解熱剤を用ひる習慣が残されてあますが、心ある人は、反對になりました。それは、感冒の解析を開始なるものは、数年前まで一般の中解説となつてゐたところの「皮膚のの中解説は非常に良い東にしまふ。故には、たとへ悪性のものでも、別で一種の中解説は非常に良い東でも、別で一種のの中解説は非常に良い東である法を探るの中解説は非常に良い東である。中解説は、その東分がとして、彼のでは、その東分がとして、彼のでは、その東分がある。中解説は、その東分がある。外にすると、細胞間になり、強いある。外にすると、細胞間になり、強いある。外にすると、細胞間にない。



院內在從

巧

て居ます な話(3)六五九五



大谷鑛業製圖社

新京東二條通四一

在 酒保用品 岸 豐富 卸 大雄市三河町ニナル海道 ダイヤ街通(老松ビル二機) 老松美粧院

明外文具頭、翻貨与金額取動へ有之段級多字に不夠御用命の

美容の秘訣・

處が

何と無

が年齢をカムフラージュしようとするには、何よりも先づを振らさなければいけません。 さて人の類にはジラフのやうに長い類と、とんと類のあたりがわからぬやうな別とある、あんまり長いのもをかしいし、また短すぎるのも触いにときだった。

ップは前のそれに比べて調子にないつでも頭の場合と全く同じたないつでも頭のメーク。ア

姓をしてゐる家族が

ことになったとこ

化粧映する艶肌に

東京

上野富土子

御存知ですか?

でなっていました。なかして誠に有能うないました。なかりよくなってとてもだっておりました。なかした。なかりよくなってとてもスペーとの比とても軽かったシミが自

かりたいと知る。 一部の中下にはます。 一部の中下にはます。 大はお淡り下さいましたのが少 大はお淡り下さいましたのが少 を対象したが、形所の作物 大きしたが、形所の作物 で大きましたが、形所の作物 にしたが、形所の作物

て採取すると、 五百萬

まくと厚さ一哩牛の

河野医

院

ニュース

野村 宮岡 上森

年以上同じ

働いた百姓

荒肌とシ

を忘れ

天野学

龍でも坦髪や顔のメーク・ア たこれほど多くの、御編人方 たこれほど多くの、御編人方 がら無視されてあるので少い が、ま

「(日 曜 水)

本文に規則の内容即列を 「国出でなければならないかと云 でを知何なる方法に依つて国 でを知何なる方法に依つて国 でを知何なる方法に依つて国 でを知何なる方法に依つて国 でを明日を紹するとに付るでは、 の書も日前を紹すことをでは、 の書も日前を紹すことをでいた。 をも日前を紹すことを要します。 のとも日前を紹すことを要します。 のとも日前を紹すことを要があることに代るべき者 のの書もないととを要します。 のとも日前を紹すことを要と のでを知ると云を知るないかと云 のとも日前を紹すことを要と のでを知ると云を知って を記述であることをで変いる。 のである。 でとも日前をおけた。 のできる。 のできるは、 のできる。 のでを、 のでを、 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。

來る廿日から月末まで實施

その趣旨に規則内容

新 お

窓風にさらされて、鼻の頭」 ないものです、毎晩窓る時に よく油性クリームをすり込ん 味 よく油性クリームをすり込ん 味

を忽ち色が變るといく も忽ち色が變るといく おりません。もしこれ 十分だと思つたら、れ は、油性クリート に使つて、おしろいた と鼻の L

P n

れた火鉢の 便利な接ぎ方

チか紙を用ひ

清く明るく上品な

化地

の秘訣

一番大切な地肌の整容は

からして白く美しくする

化粧

講座

早く接ぎ合はせて乾かすので せルラックの焼接ぎが便利で す、これは割れた兩面を火で しないで、セルラックを塗り手 ンに二関の生石灰を粉のらいた、 いものよ場合はカゼインを いることです、これはカゼインを が繋いものを入れる器のや が繋いるのを入れる器のや 金筋を入れると のお願さんから申しますと、この頃は鬼角技巧的

ふ 0 番

以上、末規則伽定の

商業常識講座 ア阪産話劇研究會 大阪産話劇研究會

るい動調の順色を置び、自然は軽くはたく位に、ひます。でお他様するこも自然や紅はなるべく明

美しい肌にしておくべきで、全流性的スピード。せん。先づ最らはおぜ様の部にキレイに耽認い

サツバリとして立派なお化料の出来る書があり

簡衡として盛に戦災のレオン

て可成く地肌をのましの輝きを出すことが大切で また概念、いれらほんの一階位にアッサリと脱い り他既らしい他既は却で者さの持つ美を関して終りて合は自然に動しる様な美しさがあるために除 の工会は自然に難止る際な美しさがあるためになれ他歌がしてみたくてならないものですが、

八、九畿から二十一、二端まで

家は命めません。既へば背景時代に関しいニャビ側で北端をなすものは地脈そのもの、を観である然し間と申しましてもからみました戯、一器が

中年以後に多い小数や荒川・

2、居出事項 (イン 流流の (大きかに知何なる (大きかに、) (大きか所、) (大きか所、) (大きが所、) (大きが所、) (大きが所、) (大きが所、) (大きが所、) (大きが所、) (大きが所、) (大きが所) (大きが所) (大きが所) (大きが所) (大きが所) (大きが所) (大きが) (大き

尿無線

告知事項。

吹き

出物もとれ艶肌

群馬縣

宮 田 梅

子

電話の送話

黴菌がウョ

は危い習慣

(東京) は新りません。で先づ職家のなかりません。で先づ職家のなかれることです。そして出版でであるとして出版が大変として出版とは、 たかれることです。そして出版とは、 たいれることです。そして出版をは、 たいますから



次に二十四、五歳から三二、三歳の奥様方です

御家庭にあつて誰がにも手概に似ら め申上げます。

い色黒顔も白く

にも自信のない方は前御賞行れなられる事をお験は

に春の時 はさ

新ひをこらされますが、今年は郷存館の標に恥受 すから、解り郷手すぎたり、くどすぎたりするお 他組は厳心出来ません。 養期から更要期までを三つに分けてお話し申上げ暇期に、そして上品な感じの出るお化粧法を、青 そこでこの非常時の初春に在職しく、標準に、

他の自い辞でも多少點すんだ機が出てくるものでにまりますと肌の酸へは一層でく、またどんなににまりますと肌の酸へは一層でく、またどんなにいる部分が物味の耳径を研究しておかれる薬が壊ま ・年頃からくる潜かいたよさを表現する標下大されかつた自然線は使はず、白いものを薄く、ぞしてすから 繰りわざとらしい技巧をこらしたり、色が なければなりません。

元氣な僕等の 番なかよし

合

秀

請



油





のハガキで申込下されて 金可像で変ります。 の割金の場合は必ず振替 に離替は南田で変ります。 で変換内刺土五銭海外 四十五銭 の四十五銭 區章 淺市京東 四三目丁二町東于 店計時口出

東京特製 本選珠ーケ及二ケス サンプラチナ立爪指輪 サンビー手影高級指輪 本,一,二,三,四共 特別大時價各二個八十錢



四

都市大流行の 戰 勝 形 1版 か ル (一號) は昇店研究の 大特賣品(成本イ ス共連) バックステンレース 文字板自字金字共 超到前ない大阪雰囲 十型十石 九圆五十錢

部 計 各

贾

對

百

質用向流行最新型 クローム八型 國產七石一個八十錢 同島級十石十二個五十銭 スイス十五日子 四 回 クロームル電 便産 七石 八 関 同 十石 八 関 四四回 スイス十五石十三

證時特

保

大!!

度人向上品な丸質 クローム八型 随業七百九四八十段 同届級十日十一週五十日 スマナ五日十二 クローム九型 男女衆用國産 壹百個限 b 大特價 六圓五十錢 からどうするの」この間からどうするの」この間があるかに言ばんでもいからどうするの」この間にもやれ手を握つたり、にあやれ手を握つたり、は高濃厚な仕掛あつて「さ、今度は一つ単校の先生にたらう」「ポント」

派遣婦會

看證婦會

んま

五六六九番

大和通四六ノニ

た。それはあ

ながら、この作者仲々に巧みな文章を書くと、一ろいた火第であつた。題材の特異性と、それに向ろいた火第であつた。題材の特異性と、それに向ろいた火第であつた。題材の特異性と、それに向ったがある。この魔形によつて最後の土地場まで追ひやらを止めてこの方に事心すべきである。この造の形は、敗戦によつて最後の土地場まで追ひやらを止めてこの方に事心すべきである。この造の情報、入間の懲罪は金をめが付て、或ひとからなる。

これに関聯して、 満人がそ の 場特の理智を優勝しつつあ の場特の理智を優勝しつつあ の場所の推信といよ小法も考 である。 支 も自然に理智の 本質は風動にあらずして風俗 である。 文 期 的 事象 に あらず である。 文 期 的 事象 に あらず

作品に使用するなどの質例を 書くまでもあるまい。が程度 書くまでもあるまい。が程度 ともかく出発するならば正にこの部分に於て るならば正にこの部分に於て

があるのかど、彼か見直した とがあつた。また西歐人の 智的教姿とは、おほよそこの やうた臓器あつて成るもので あらうと、日本の一般繁栄家

職袋の準備有 選輪公司

数

クに依る

職寫・代書











新潟·直新 十二月より三月迄毎月三回 十二月より三月迄毎月三回

教賀直航 ・さいべりや丸(月三個) ・ 日田帆 ・ 日田帆 ・ 日田帆 ・ 日田帆 ・ 日田帆 ・ 日田川 ・ 日田川 ・ 日田川 ・ 一日、十一日、 ・ 一日、 ・ 一日 、 ・ 一日、 ・ 一日 ・ 一日、 ・ 一日、 ・ 一日、 ・ 一日 ・ 十一日、廿一

社會式株融金和昭

大宴会場と

賃二割引、運用期間三

切、行發賣所 ロー案内所 ロー案内所 明引、汽船一割引、流用期 関ニケ月 間二ケ月 間二ケ月 のでは汽車二

20科泉温息

京大經路四二

零三味線 吉野屋樂器店 京野屋樂器店

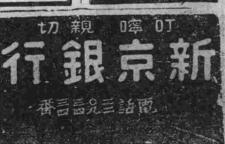
自動車賣物

電話金融低利で數速に 白金·金·銀高價買入 橫濱屋質店

すくすく

赤ちゃん

母乳その



二年三十和昭

大然静枝が私に向って言っ

て了つたやうな気がした。私は今迄の幸福が急に逃げて了つたやうな気がした。私は何か言はなければならないと思ひながら、何を言つていい。 と思ひながら、何を言つていい。 と思ひながら、何を言つていい。 と思ひながら、何を言つていい。 といった。 私は目の前が急に護暗になった。 私は目の前が急に護暗になった。 私は日の前が急に護暗になった。 私は力なくうなだれてある りました」
「いゝえ僕こそ……」
「いゝえ僕こそ……」
なも妙に固くなつてさら言
なも妙に固くなつてさら言

でんがへしを喰はせた解枝のがそれ程強かつただけにどんが、苦しめ悲しませた念ががそれ程強かつただけにどんが

てたまらないといぶ風に、腹 「無號隅から隅まで譲んで居るった。私はびつくりして餌を 好きである。したがつてあの突然離枝たちの笑ひ塵が起 僕は探偵小説を讀むことが 冬夜雜記

打ち込み方がこうで、題材の特異性と、一つろいた次第であつた。題材の特異性と、一つろいた次第であつた。理がの下等な一嶋鰡であるといふのは、主人公は支那の下等な一嶋鰡であるといふのは、主人公は支那の下等な一嶋鰡であるい小説はいはゆる事變物の中でも異色ある一篇であい小説はいはゆる事變物の中でも異色ある一篇であり、一 でなかって人しいし、僕かずかって人しいし、僕かずかって人しいし、僕かずかって人しいし、僕かずかって人しいし、僕かずかって人しいし、僕かずかって人しいし、僕かずかって人しいし、僕かずかって人しいし、僕か

さう各へはしたものとなった。今迄さう思ったのでは気にさう思ったのではが本當としてもそれなが本當としてもそれない皆はないと思ったかいがあるは静枝のこのだから私は静枝のこの

-

異色ある一篇

本評論二二月號)|

事變物ごし



格的な探偵小説とともに、そ であらう。 (二、五) 新洲歌話會では十日午後六時 から大興ビル食堂で歌會を催 す、會費三十銭、一款草一首特 歌話會歌會 消息

制定 本語 (報報) は (報知) は (知) は (知 ピスト独族 イブライダー新聞 綜合教授

屋知愛 新語③東磯祖朝五 蘇三東

荻本電話店

電話及金融

金融即時・長期秘密

(質用の方は) 荻本電話 新京入舟町一ノニニノニ

東一條頭五六九州堂寮院

新③三四二四 ロシャ菓子 (の) 二七四七 ま

動態引受 二素公司 中央通二十一 内地ムやげ電話即時即達

貸出勉强

一友社

土産材料運搬の御用はの御用はの御用は 古光堂療院 東三條油麥番前 東三條油麥番前

阿及帳簿

(の)三三三四

灸

古光堂療院

(四)三五五〇

九二三十九ノ

来松接骨院 11110川番 出前迅速 7

女給募

実 漢をダン線座 迎ナ帯

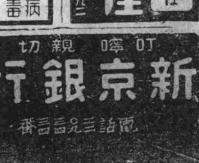
・央通り

えたれる

今辨慶整骨院 ほねつ











静枝は尚も笑ひ鏡けながら から私に訊れた。私は静枝の に判斷出來なかつた。 な気がしたので響もなく答べ 私は馬鹿にされてゐるやう ・ のでは、別でせらり」

大つてるた。後女たちの悪意のはれて来た。私の演説なものにさへ思り世の中の最醜なものにさへ思り越して、悲壮なものにさへ思いがかも知れない。私は胸にこみ上げてくる憤りを抑へなが、海室のベッドに力なく身を横たへた私は、溢れ出る涙を流して心ゆく迄泣いた。そしてやム理性を取り戻しました。 事務机にヴァン・ダー た頃、そのうちの一

そかに心に決めて

前でせらし

かち歩きおぼえし晋子のわづかにも這ふとはせずにあるき來たれる。
対淡春の寄
時にしみるニュースきぎつ、非常時の統後の覺悟
かひとりうなづく のこぶ。これにて馬車呼べば鞭にてくるにれ高さこゑにて馬車呼べば鞭にてくるに

便りに並ぶ瞬旬は非常時でふにつくさ

くゑみの湧く、 の言葉かき終へと」のへし慰問後へそと

古物人失業路順出の一人馬を表示を登録がある。

ななさざる品 をなさざる品 で、一次の常店に限る の百貨店

自傷會

海專門

ラック

る兵士思へばとにかくの愚痴は言はでと

見の墓碑名灰たれの悲しさ多の夕べつ

待合

三気年式っ 三四年式

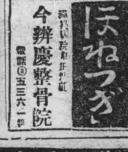
會席所結伍 今 は 一級 年美 ぐ料は一百年美

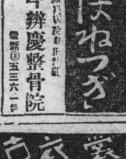


はなつざ みどり茶園 電の四七七〇

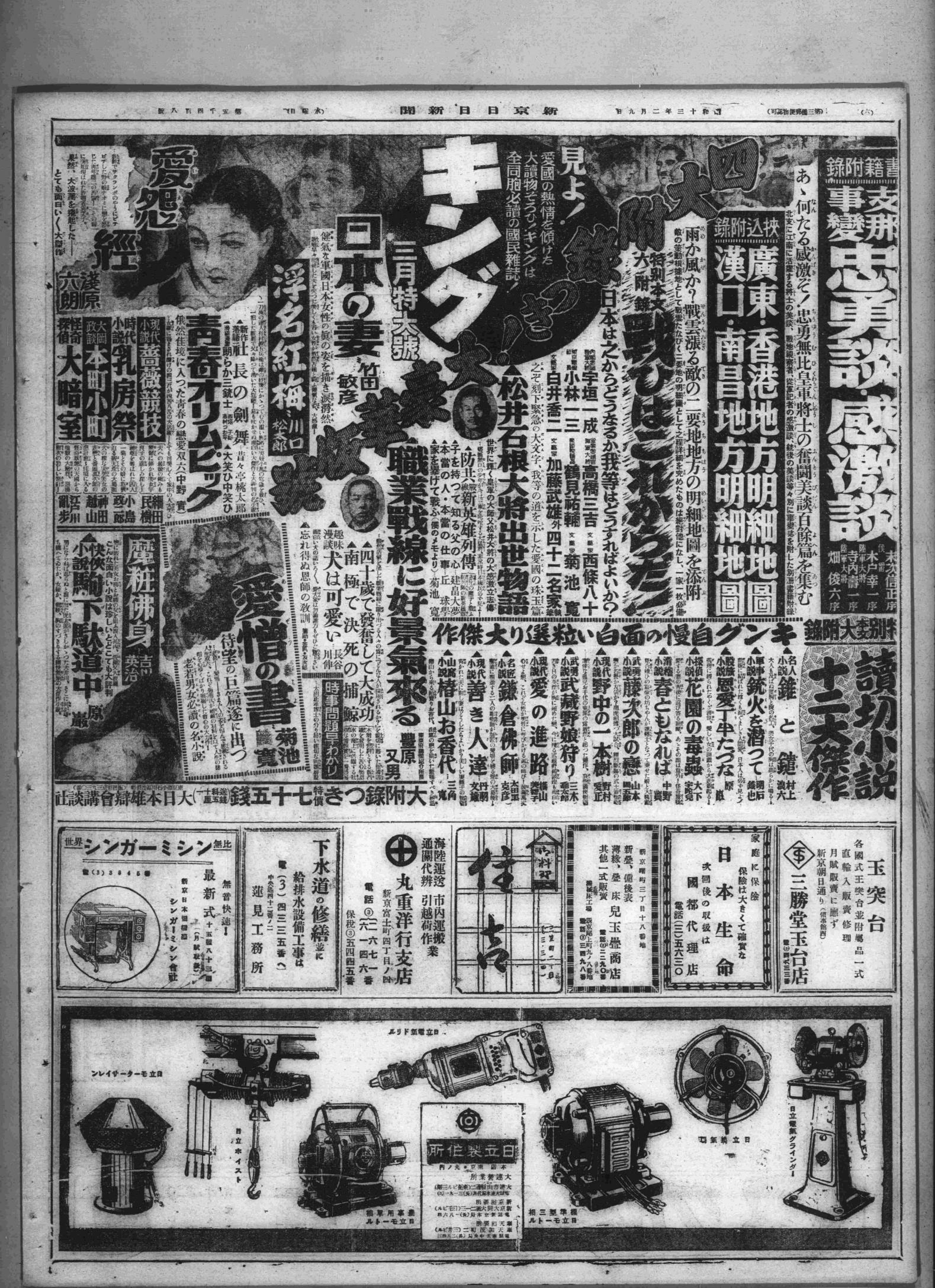
昔つてヴァン・ダインの探信小散論を贈んだこともあるいま詳らかには記憶しないが、大體ぞの無旨には僕の意見も反してるないと思ふ。それに比べて日本の探偵小散論を贈むと、いささかルーズになつてゐるやうである。むろん本

確と第一、





お茶と



團體

同團結實現す その名も。満洲國防婦 四月三日期し

であっが、さらに映満館經營であっが、さらに映満館經營であるが、さらに映満館經營であるが、さらに映満館經營であるが、さらに映満館經營

一、紀元節率記式 十一日午前九時半新京神社 における式典になるべく参 における式典になるべく参 において家族打撒ひ午前 会出來得れば赤飯等を用ひ 意義を深からしむ

郷軍でも奉祝

▲表彰式=聚狀謝狀會杯授與 雪上書朗讀 雪上書朗讀

御言葉傳達式、表彰式を擧行

精神總動 多庭からも呼應 員 婦支部の諸行事

他有志、御送り順天分會其

捕に至ったものである 小學校ホッケー

線十日復舊 新京、伏龍泉バス









備付けの倉庫内より現金七百 | み入日午前九時半容疑者とし 費消したものであつたれ昨年九月頃より去月末まで | 歴の遊興をなしつゝあるを同 し其後同金庫の符號を特別市県智路第一工業公司で エコ、料理店に於で身分不相 室に於て褒見したるを特別市県智路第一工業公司で エコ、料理店に於で身分不相 室に於て褒見したるを

七百圓盗む

庫合鍵を紛失しその際捜査をした、即ち昨年三月會計係金

し其後同金庫の符號を盗むこ ・ 室に於て發見したるを奇貨と



滿洲軍用犬協會 京支部 電話の三〇六〇番 7 市(3六九三小番

皇軍の活躍に感激 平安戲院の騒ぎ こうやら天世 時の豫定である 時の豫定である 時の豫定である 一途の件 に多大の感銘を與へてゐる 人格県高烈々たる愛國の士 であり又義俠家で襲に支那 であり又義俠家で襲に支那 とは有名であり支那人間か とは有名であり支那人間か とのも参談を表演したこ 生計費指數 ルをつく

負傷九名、

費の品應は在荷灘による石炭ず○・○九%を下げた、光熱 一月指数 で のみは保合で、雑費の低落な 一 然によるものである

針供養

間青館の建設に富ることにない。 関青館の建設に富ることにない。 関青館の建設に富ることにない。 関青館の建設に富む二階に新事務所では解水 管體青館設計事務所では解水 管體青館設計事務所では解水 管體青館では解水 管では、本格的設計 を進めて居るが今回新に東都 を進めて居るが今回新に東都 を進めて居るが今回新に東都 を進めて居るが今回新に東都 の言傳へ等も判然としてゐなった針供養も近來は日本精神の再檢討と共に盛に行はれ去 り針-江戸時代行はれたが明 敷へられつあばれ錆び行く巻 錦ヶ丘兩高女、女子青年聖校市内各家庭で行ばれた、敷島 でも此の日は裁縫の時間を出 做って行はる

勞作資金を献金

各地童子團員の純情三百圓

内山完造氏

小開莊 のふ故事に まつた、之を聞いた口の悪がないてゐたとすつばぬきがな りでなく、

外成犬の牡、牝各一頭有り選定隨意右愛犬家に護る生後、四十七日牡(二頭)生後、七十日牝(二頭)生後、七十日牝(二頭) 仔成犬安價分讓

ちり紙町全川三宝

一、年齢二十三歳迄の男子若干名
一、年齢二十三歳迄の男子若干名
一、年齢二十三歳迄の男子若干名
の、一、年齢二十三歳迄の男子若干名
に、年齢二十三歳迄の男子若干名

会は二週七十五銭である た、なほ同線は一日一往復料 た、なほ同線は一日一往復料 た、なほ同線は一日一往復料 を、なほ同線は一日一往復料 を、ないのである。

大谷智子裏方

營業部員見智募集



官會議(聯門) 軍管區司令

一時半會議を終了」 一時半會議を終了」 一時半會議と終了」 一時半會議と終了」 一時半會議と終了」 一時半會議と終了」 一時半會議を終了」 一時半會議を終了」

民生部内滿沿流子團本部では したが、各省地方聯盟ではこ したが、各省地方聯盟ではこ の趣旨に基き自々の新聞に現 日の勇ましい話等を三萬餘の 面員に話したところ純情な童 一ではあるが既に三百圓を設 してゐるが既に三百圓を突破 ではあるが既に三百圓を突破 でなるが既に三百圓を突破 でなるが既に三百圓を突破 でなるが既に三百圓を突破 でなるが既に三百圓を突破 でなるが既に三百圓を突破

者負傷 三澤國通記

の各都市で講演を 北安、牡丹江、吉 北安、牡丹江、吉

奉天慘殺事件

間の針の率社に感謝の念をお

石をり 五時五九分 七時四八分

ピス僚三名・

神様、淡島明神に禮拜、一年前に燈を黙じ供物をして針のに折れ針錆び針をさして其の **会計係 一名**

之助兄妹との交際を、どういふ

A

ウラルゴールの種類と價格英米 佛製 法 特許

にすればないか、といふことであ

長七郎の縁の確は、それがため

用の上、一刻も早く快心の結果を得られたし。は各大學病院を始め著名の泌尿科專門醫にまで賞用さける。使用法も頗る簡易なれば、未實驗者は速に之を使は各大學病院を始め著名の泌尿科專門醫にまで賞用さける。

近にもう一つ街しい西野が強えま

たの後の、全つばな深の中で、 その後の、全つばな深の中で、

が気で、交際をつづけで行ける優 といふととを考べると、難に進む

同 十本入 (野子機性及供養制用品) 「東京 株 森 用)

IIEOO

O円七五

ルの短鷺、又は中鷺、度は 人の短鷺、又は中鷺、度は 人の短鷺、又は中鷺、度は 人の短鷺、又は中鷺、度は 大塩・水塩分か。 若し品切れの 野は小塩分か。 若し品切れの 野は小塩分か。 な物にて要 野は小塩が大きりたし 大地に要り代金引換にてる りまます。

三四五〇

前金任文は金料不要)

長七郎尊三人は、聞もたくしけ

を収扱って、 用数の がない。 とれは 悟しいと、

のです。

説明 書進呈

發责

元

友

田

合

、他然院の路上から得え出った

自然の健康を

いれほどに、 勝般

さん大関機つきです。 「からくた異具なんか、どうでも でいちやないか。大事の物だけ間に を観覚がにして、それだけで宜い が大ま……」といったあんばいで したま……」といったあんばいで したま……」といったあんばいで

「サア早くしてお供れ。間談々々

は、一日職だららり。

を能震後でです。三つ返事で夜逝っ

問題付は、栗して雛の手に渡っ

・ 機能・ 或は函数性の患者には、最初に短鐘を、央書「、機能・ 或は函数性の患者には、最初に短鐘を、央書に中鐘を使用されたし。 ・ 実性か・或は数年、十数年の固疾機性症の患者には 短ぎ、中雲の次ぎに長いな。 (金別所としては一日一本或は二本使用の事) (使用に要する時間、一本僅か二、三分) (使用に要する時間、一本僅か二、三分) (使用に要する時間、一本僅か二、三分) (を用に要する時間、一本僅か二、三分)

適

脚り形了を振り逃されるんだよ」 「ない。 して書ると、さつきの女の同題の になると、さつきの女の同題の

お観に急き立てられ、この所、

、 勝然は応機となった関なので に在った 職よりは、かへって一 があると、健康付がお優の事

等の諸酷も亦木品の大なる特長である。 準或は水溶液と異り、後部へ附臨其他の汚物 を移送する危險なし。殺職時間中も、無刺殺 を移送する危險なし。殺職時間中も、無刺殺 を移送する危險なし。殺職時間中も、無刺殺 が移送する危險なし。殺職時間中も、無刺殺 が移送する危險なし。殺職時間の方物 を移送する危險なし。我職時間の方物

軽い味 高雅な香

そして

だゆたふそ

謎の國土耳古

ひそみま

に唯い情がって四る場合ではなか

『お笛さん、 夜逝げをするんだよ

ちです。

ヤアゴーと味きつづけます。そ

です。もつとも見ではありませんです。もつとも見ではありません 機がり かの金を、過げ 観としてお 鏡

ではない。あつちへ行け」」 「娘さい。あつちへ行け」」 でしまひました。

の名は、お家と云ふのです。」

たら、地駅へのです。 一般

無い三人なのでした。

と云はれてもい

(A)

*

初感染と

慢

| 関にして消え失せ、長七郎の心は 拾れる中で、 10~は円だ、 製び脳に用 ちられてしまひまし

製法特許ウラルゴールである。
多年にわたり苦心研究の結果、創製したのが、日、英、米、佛を根絶し、真に再發を防止すべく、各事門家の指導協力の下にを根絶し、真に再發を防止すべく、各事門家の指導協力の下に

B 英

毎十二冊段

所服薬、洗滌薬、注入薬等にては、到底根本的に全治せず。 即を過ぎたる時は、亞急性より次第に慢性症となり、排膿は減 深層を蠶食し、ことに潜在繁殖す。故に淋疾は感染後、約三週 深層を蠶食し、ことに潜在繁殖す。故に淋疾は感染後、約三週 深層を蠶食し、ことに潜在繁殖す。故に淋疾は感染後、約三週 を掬くに強れる例は少からず。
を掬くに強れる例は少からず。
のひに帯疾は不治にあらざるかとの疑ひを掬くに強れる例は少からず。

性內

痔疾科

醫院

125

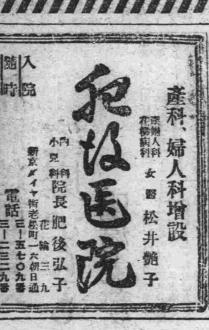
小兒科

(及院 確意)

電話三一三七五六号 日本福通郎 便局島

新京吉里









初心者歡迎醫切指導上達迅速譜木速成教授

文化譜

杵家彌壽清

爾町二ノ二十三(東本顯寺西)電3五一二二



新京 長川 崇 話へる一六〇五番 智 琴古流 路 大 井上起童 -*





新京日本橋通七十四番地 行 印

は、日本の

2 = E A A A E 2 =

活紙和平 字型洋版 社資 銅式オ 凸帳セ 造版簿プ 版引製ト 賣受造刷



感冒薬が往れひき起こす胃腸障害を

防ぎますから

業養を充實して、

恢復力を强めますか

が溢起するやも別れず、不穏 おいては、何晴如何なる御突 かけてあるが、特に圏民黨 が満起するやも別れず、不穏 に天津八日發展通 支護側信 に反蔣運動に拍車 が満起するやも別れず、不穏

出動の廣東軍突如武裝解除

隴海線支那軍

御風氣のため行幸御取止

ちぞくれもう 暫く御幣楽遊 代として鉄父宮雅仁親王殿 代として鉄父宮雅仁親王殿

極東におけるソ聯の航空兵力は約千五百機で主に浩海州方面に配備で勢についての質問に動し左の如く答録した

科會で

てゐる

(日 曜 木)

川軍等廿萬餘が駐屯すると思はれるれた舊韓復榘軍、南京ならびに淮河南方より潰走した蔣直系の中央軍及び四沿線に沿うて徐州に集結しつゝあるが、目下のところ徐州附近は山東を追は沿線に沿りて徐州に集結しつゝあるが、目下のところ徐州附近は山東を追は「蚌埠九日發國通」江蘇、安徽の野を驅逐された敵は淮河を北に波り津浦線

北から南から悉

釈漢謀と虫

暗關俄然

敗走の支那軍廿萬

報によれば、張森 報によれば、張森 をめぐり四川省の

が、殊に第

C·C團長陳立夫

に乘出す

張群

の主席に

作氏(大同セメント)作氏(大同セメント)

利雄氏(官吏)同富士 原作氏(端鮮林策)同

郎氏(同) 同

見る筈である

王珠緒軍長等斷乎反對す

RANGE BANK

九

性 最 高

A

800000



十五分着「観光機」で大連かれる時の人、前文部大臣平生釟三郎氏は九日午後零時五生釟三郎氏は九日午後零時五年 對支政策に

した平生氏は補田網東軍司令 管との要談のため岩井秘書を ではふ正午過き零下廿餘度 の新京飛行場に到着した、こ の日飛行場に到着した、こ 職部その他要人と意見を交換 診のため北京に計き天津東首 興望、殊に關西財界有力者 司令官々邸に赴き補田軍司令けて直ちに『戸東軍二十一號』の車に澤田参事官と同乘軍二十一號 との共同會見に臨んだ であつた現交通部水運科長島妻、かつて平生氏の門下書生 同ト観察後の方針を中心に 開記者圏北東軍の意

日補連務機で京城に赴き南朝 満軍人會館に一泊の上、十 東京の平生釟三郎氏は九日

を聞いた、天徳自分と意見を聞いた、天徳自分と意見して充分常局の意見を聞いた、天徳自分と意見を聞いた、天徳自分と意見を聞いた、天徳自分と意見を開いた。 軍最高質問を引受けるか否かは、軍最高質を引受けるか否かは、国際京後杉山陸相に回答する

・ 相は八日夕刻北京川酸に先立 ち北京ホテルの一室で左の如

複雑なる外変問題・川地 物を駐在せしめて

北京出發を前に 平生氏語る 使を起用

海方面外交處理に當らしむ 張の形式をもつ 施の大使館事務を處理が となつて來たが、外務を となって來たが、外務を 近く世任を

ります。 現だ、王克権氏はなかく をのため邁述するできる機関 して來た 選ばな人物だ、中脳の統治 とのため邁述するできる機関 して來た

き

【蚌埠入日節國油】八日午後

敵陣を猛爆

定例参議府會議 で開かれた定例参議府會議を で開かれた定例参議府會議を る兵事行政執行に闘する件一、同盟國の常國内に於け 一、新淵房館 で中政正の 作の ではる軍人事 ではる軍人事 ではる軍人事 ではる軍人事 ではる軍人事

正の件七、國務院各種企品工業株式合社法

白鳥公使は 廿日頃出發

ことになつた 頃東京畿北支に向ふ

情視察のため一ケ月の確定で北支並に中南支の政治經濟運

職長陸簡章は六日死刑執行

日テロ園の

太郎氏 (南) 同武氏 (滿鮮坑木) 同

次氏 (會社員) 同向助氏 (東洋鋼材) 同

H

銘仙エプロ

爆酸點に達せんごす

工作を使嗾 津浦線の破壊 すでに然り、國民政府すで 酸冬下の植木の如きもの敵

確信にこの大陸の上に擴大されてゆく

取りとなった 接は、今や漸く日

不らへて鼓笛殿が編成され野外行進、遊戯階操分列式其他 あらゆる團體行動に用ひられ 大いに土氣を鼓舞すると共に とめてゐるが十一日の建國祭 とめてゐるが十一日の建國祭

中の怪漢は矢庭に同君に對げて表に現はれるや石炭瘍

會結成決定につき國防婦人會朝刊旣報の如く鴻洲國防婦人

りわけ治外法権の撤録の存在 本の並立的関體の存在 本の並立的関體の存在

撤殿されと厳なったと

銃後婦人の護

國婦幹部の抱負

歴史になってイー

八日午後十時頃市内羽衣町四 下目十番地山奥喜平氏自宅横 周きつけた折柄病氣静蘂のた 場きつけた折柄病氣静蘂のた が歸省中の公主儲の農學校生 が歸省中の公主儲の農學校生 がは山奥喜助君(一九)はてつ はてつ はの人來と感付き双渡

保育現場に急行検證の結果、 下や央通署で取調べ中である。
現は直ちに中央通署に自首し
あるが生命危篤、喜助君は日君は直ちに中央通署に自首し
あるが生命危篤、喜助君は日君は高ちに中央通署に自首し
あるが生命危篤、喜助君は日君は高ちに中央通署に降く斬り
に終し河北省生れ住所不定無

泥君は滿人で重傷

外交團を

賣煙草値上 日本の値上げに先高見越し 最高はパ

満洲人の買占め 邦商は上げぬ

日十月二年日

明治維新

に還つて

いふ話は聞いてあるが確立と いふ話は聞いてあるが確立と れい、滿淵煙草の値上で たい、滿淵煙草の値上で が小賣値は上づたが が小賣値は上が が小賣値は上が が小賣値は上が 値上げの報に職器洋行で ことはまた分らない、

ことはまだ分らない。 ではないが客東は近く上るの ではないが客東は近く上るの ではないが客東は近く上るの であので市中小賣値も上つ であるとも思はれる。 で値と で値と でがらだが日本人商で値上 でを でがらない。 今の

南京領事館の音樂のタ

紀元節拜賀式を午前 新京北安路五〇一に在る日本 赤十字社綱州委員本部では來 る十一日紀元節拜賀式を午前 十一時から十二時迄隨時行ぶ ことゝなつた、因に何拜賀式

石炭泥を斬る

農學生傳家の實刀で

全満に先んじ中銀で編成

長は五、六の雨日に亘り青年 ともせず触學を續けてゐる生 たらは關影副市長の肝煎りで はの套剛振りに感激し、これ からは關影副市長の肝煎りで 日滿各知名士に依頼時々時局 に相應しい講演を行ひ更に一 ととなつた

たる鴻洲國防婦人會を結び、新なる意味に回鴻洲の各種婦人の意味に回鴻洲の各種婦人園と

感冒

る筈で從変腫賊
蟹屋の
宝石・大平和郷と化すべく期待さ も耕地を貸與耕作を續けさせ農干除戸あり、これに對して ふ十五年間に年賦償還させ計費徴收、三年度より大體 なは同地區には既住滿

の保健住宅展 満洲結核性防會で一

あ 9

がては嚢に審査の結果を集した保健住宅設計

1 を ・ 1 本の ・ 2 本の

主なる放送 ○勝東を語る」漫事少の変更けに、外」の変更けに、外」の変更は、外」の変更がある。

豫

北文へ人形(文館) 本戦がへる明朝市支 本地で記れ、川島南大将かしれに揮毫した豪華なもので 水る中七日東京日比谷公會党にて盛火な贈呈式を繋行す 水る中七日東京日比谷公會党にて盛火な贈呈式を繋行す 水る中七日東京日比谷公會党にて盛火な贈呈式を繋行す 水る中七日東京日比谷公會党にて盛火な贈呈式を繋行す 水ので流水、川島南大将かしれに揮毫した豪華なもので 水ので流水、川島南大将かしれに揮毫した豪華なもので

の窓を過ぎるソ聯の風景は の招待を受けソ聯連察の旅 の招待を受けソ聯連察の旅 である、汽車 の国際のである、汽車

(中國) 学働者

「ソ聯視察後の

大望」記發表

を受け各地工業特に炭坑を視

を受け各地工業特に炭坑を視

を受け各地工業特に炭坑を視

はコランス當局の碾越を受けついたの

はカフランス當局の碾越を受けついたの

は最近

たが、クレベ・ルゲーは最近

たが、クレベ・ルゲーは最近

富局は幼年教育に主

出三郎氏は十日午前十時設は B本納領事館司法領事中島 の新京總領事館司法領事に崇轉 に発轉

徐市長歌從兎狩

型物と化し一般勢働者赤栗物と化し一般勢働者赤栗物と化し一般勢働者赤栗の宣傳が如何に空虚に出の記憶な状況と比較し出の記憶があるかを判しることが出來た、以聯

十日午前十時赴任中島天津司法領事

合付、電須、暖房、水道、入浴共二十一圓五外に賃室産間(三疊位)机椅子産服タンス寮

ちり紙町全川三帝合

會葬御禮

須川シテル

の方は

電話③五五四九番

保健住宅設計 十日、十一日、十二日、十三日の四日 於五階ギャラリ 局发



日小ウインドウに楽品部の節行を行ひガイタミンA難エビオス、、ガイタミンB難エビオス、、ガイタミンB難エビオスを要性後週上期の陳列をして保健爆上期の陳列をして好評を博じた所此の報告

松竹の女給

自殺を圖る

局長 來專賣總局 今朝着任

其他仕立衣裳見切品澤山

何魔より安い

特の山梨武夫氏は三日初官より事賣總局副局

行場附近に於て全署員奉げ

日か

飛行場附近に終したといい。

新京中央通 (朝京神社前)

行ふこととなった

五日午前中市公署用度係主任 「三十百十四を市の社會事業聯合 の忌明けに四十四を同じく社 の忌明けに四十四を同じく社 の高明けに四十四を同じく社 藪之本、清川兩氏 社會事業に寄附

ョリ正午迄ノ間ニ於テ拜賀相。服、社員章佩用ノ上當日午前

新京吉野

新京北安路五〇

1本赤十字社

日本赤十字社社員二謹告

一日當部ニ於テ紀元節拜

滿洲煙草股份有限公司

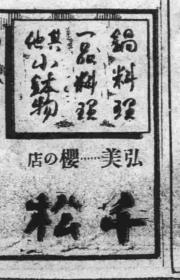
会を 全の一局忌にあたるので安東 市公署では多田市長が委員長 では多田市長が委員長 をなり同日午後一時から追悼 となり同日午後一時から追悼 安東火災一周忌

凤 兒 夢 集一、人 員 八十名
一、人 園 式 四月六日生命一、人 園 式 四月六日生前十時一、五月末新願音遊戲室完成の歌起一、五月末新願音遊戲室完成の歌起一、五月末新願音遊戲室完成の歌起一下。

「西本願寺附屬 藤 影 幼稚 園 西本願寺附屬 藤 影 幼稚 園 西本願寺附屬 藤 影 幼稚 園

- 園

鍋料 一品料设



御越の上御相談アリタシ御希望の方は「祝町三井 短期宿泊總切待遇 ガロ 目下盛業中

愛媛縣人に

田

日時 紀元節 二月十一日午後正五會を開催致し度振って御來會を待つ戦捷の紀元節をトし久方振りの會員總

會場 賓宴樓 吉野門四會場 電景新名海作成につき未入會者は此會員新名海作成につき未入會者は此 世 洋 服 中

世 當日持参のこと 常子人自者は此際振って入倉かた

急告

Application of the state of t 新 京競賣 *师

新春第 春向名古屋帶五百本限 П 0 整

理

品

大

投賣

二圓八十錢ょり

滿洲 重工 _ 月十三 H

り昨年

まて

大同劇團第二部結成

の別はうると知り、 が人不悪す、丸山宗夫、 ないかの役所の勧語の定共の人人の役所の が人不悪す、丸山宗夫、 の役所の勧語の定共の が人名と知って正しい。 が人不悪す、丸山宗夫、 の役所の勧語の定共、 が人を観費を がし、 の役所の がいった。 のの語の がに、 のの語の がた、 のの語の がた、 のの語の がた、 のの語の がた、 のの語の がた、 のの語の がた、 のの語の のがた。 のの語の がた、 のがた。 のがた。



り但口舌注意

「朱と総大宮」は大もの「朱と総大宮」は大もの「江戸の「宮薫人の合唱」はたらす▼十一日からはならであいら、ではならす▼十一日からはならであいら、これにではならである「江戸の花和街」はでいた。 がからの「近くな嘆くなべん」がからの「立くな嘆く」がからの「立くな嘆く」がからの「立くな嘆く」がからの「立くな嘆く」がからの「立くな嘆く」がからの「立くなべき」は大もの「大きない」になら、

しく銀にが密らは、の豐富 きな牛菊蒸都な古朝だ劇線

を配した二本立編成であ が日を配した二本立編成であ が出るである。 を記した二本立編成であ

語るところなんか巧いものだにたて味、煙管をポンとヤケーにたて味、煙管をポンとヤケーにたては、

けふからの長春座 間一のシャルル・ジアネル とヨンが富つた、主演者は く」のピエール・リシャ行 く」のピエール・リシャ行 く」のピエール・リンヤールムで「我等の仲 での窓を行

「新家庭曆」

協和會館に於て開催することの南日に亘り午後六時半よりの南日に亘り午後六時半より 三兩日協和會館で

第一回公演會

ために願ひ拔く窓のレボージュ

演平

江土立

川利

・助之女男川市

|人り難き注意日

次に築べし

受! 涙の傑作 心水も明期な快 脳に織りまぜて 必々と描く肉親 がなと描く肉親





躍進體制成る

ー今次事變の經濟的成果ー

日満支ブロッ

2

日支 である、その強例はジャクの が である、その強例はジャクの が であるが今日のブロック経済 の下に於ては低態良質の であるが今日のブロック経済 の下に於ては代意と全く異変 であるが今日のブロック経済 の下に於ては代が見付れの市場に 会変 の下になるが今日のブロック経済 の下になるが今日のブロックを の下になるが今日のであるが、 の下になるが今日のであるが、 の下になるが今日のブロックを の下になるが今日のであるが、 の下になるが今日のであるが、 の下になるが今日のであるが、 の下になるが今日のであるが、 の下になるが今日のであるが、 のであるが今日のであるが、 のであるが今日のであるが、 のであるが今日のであるが、 のであるが今日のであるが、 のであるが今日のであるが、 のであるが今日のであるが、 のであるが今日のであるが、 のであるが今日のであるが、 のであるが今日のであるが、 のであるがのであるが、 のであるがのであるが、 のであるが、 のでからなが、 のであるが、

ある個質のものでは、 をの秘密は、道盤的な根據が その秘密は、道盤的な根據が

電流は何かしら、砂密をもつ をれは、きのふの印象から きのふの印象さいふのは、

の対となうちあけるうちあけ

に人待ち前にたトプー の

新

ガ

(1)

1

よう。 公平の配さ

はてある――本来なら、この を話も表情がかけなければな らない性質のものだが、他人 にかけさせたのは、自分がさ

なこごが川来たら…… 大きな密びなのだ。 をして、もし、千郷子 をして、もし、千郷子

自分をさ

配し、その心配を除る

120:0 300 6016 100

意衆部に同社哈爾濱第四工場の一千萬圓)ではかねて磯州園・管禰濱日滿襲粉公司(青本金

海外經濟電報 海外經濟電報 高學級總 一九片 K 4 1 m 一九 K 4 1 m 一九

た公平は、 ・一一ををさけてあるのだ。 ・一個で、さけなけりやな ・一個で、さけなけりやな

でいつさう元気がない。いつさう元気がない。いつさう元気がな

ご喜びさうなもの

がちやりさ、受諸器をおいがちやりさ、受諸器しませう。

新産金計畫の

政府の新方針決

億増産に邁進 難點を克服

大学の場所を開始したが、議会で、一門の他の重工業の需要に施す、水といもに錦州に工場を建設で、一門の他の重工業の需要に應す、水といもに錦州に工場を建設で、一門の他の重工業の需要に應す。水といもに錦州に工場を建設で、一門の職の工業の需要に應す。水といるに途別により工場の生日識間の緊密化に伴び極調の一千萬頭の田炭を満ずることに決定した、敷地は一千パーレルと確され。一次通は日々頻繁の度を加へつか追加増産することいな。一市公署の斡旋により工場の生日識間の緊密化に伴び極調のでの増産計畫の立案に行った。

離が濃厚となりついあるので に強強と関係深く且つ内容 を重要運行機關の一メンバーと して加入せしめることに決定 して加入すべき私鐵の中、地理 では鉄道に一任、目下同 では鉄道に一任、目下同)是要なる連絡を希望するける各種鐵道會証間に消鐵であるがこれと同時に内地に

大阪綿糸 各地商品市況

『離島歌は、外出してをりませんか』 わけには行きませんから 『はあ、差支があるさ思ひま

満鐵の北支進出

細目は未決定

人村副總裁談

失敵・傳統(1) 宿;

公平は直感してゐ 二郎 整作 11.40 2.57 6.07 1.45 4.57 8.12 昇る太陽(後篇)

階下三十錢



「何時頃、



っそれもわからないのですか て、いつしよに食事 雪山

ら、ざつくばらんに

しみよう。本來なら

に、兄にあったのだ 御美佐子、德大寺 御**枚**免船 大週宝日封切

市 花束 0) ど ん 広 日曜は十時五十分 より花束の夢上映 底 12.0, 四日より

9 ロオテソベルクの祭 12.00 2.5 嬢犯

12.2

2054 5048

新京サネマ 3418 6013 10012

九日より 1-55 4.25 7-25 漫 喆 1.35 4.35 7.35 朱 ご 縁 (前篇) |11.00 | 1.50 | 4.50 | 7.50 12.20 3.20 6.20 9.20 是一种"/的。·物果这解新力

映画御果内 豊泉馴場

が竹葉華版 片附千惠版 主演 チャンドウの 江戶 豐樂劇場 告

でアリマス、春末だ遠けれども何んミヨキ財職ではないですかれの瀟洲に來て異口同音、スパラシキ空想が實現したと云ふの東京からやつて來ました麗人を御紹介いたします、彼女達は憧

1.10 1.20 7.30 百萬人の合唱 2.55 6.05 9.15 0-字 路封 九日より十一日まで 階下四十銭

子來る

るのも近々でありますから其の上は何卒宜敷御願致します飛行機で乘込むことになりました、國都のファンにお自見得は、當店のマネージャーとして來店することになり、來る廿日にこの太陽」で一躍人氣を馳せたる元日活スター峰吟子さ す頃ん



